

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和2年12月16日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 監察案件について
- ・ 秋田県道路交通法施行細則の一部改正について
- ・ 運転免許の取消処分について

2 審議事項

- ・ 案件なし

3 報告事項

(1) 令和2年11月中の苦情の取扱いについて

県警察から、令和2年11月中の苦情の取扱いに関する報告があった。

苦情受理件数は、3件（公安委員会あて1件、警察あて2件）であり、内容は「交通事故届出時の対応に関するもの」「交通事故捜査時の対応に関するもの」「交通規制の相談対応に関するもの」であるとのことであった。

委員から、『より丁寧で慎重な発言をするよう指導してもらいたい。』との発言があった。

(2) 令和2年度警察署留置施設実地監査の実施結果について

県警察から、令和2年度警察署留置施設実地監査の実施結果に関する報告があった。

令和2年10月6日から同年11月13日までの間、県内警察署の全留置施設を対象として、管理運営状況、被留置者の処遇状況について実地監査を実施した結果、全般的におおむね良好であり、適正に留置管理業務が推進されているとのことであった。

委員から、『コロナ禍はまだ続くと思われるので、引き続き感染防止対策を徹底していただきたい。』との発言があった。

(3) 五城目警察署昭和交番開所式の開催について

県警察から、五城目警察署昭和交番開所式の開催に関する報告があった。

新築工事中の昭和交番は、令和2年12月25日に完成し、同日から新交番にて業務を開始するとのことである。

開所式は、令和3年1月12日の午後2時から、新交番の事務室にて開催され、潟上市長をはじめ12人の来賓が招待される。

新交番は木造平屋建ての建物で、バリアフリーによる段差解消や、車椅子対応のカウンター、多目的トイレの設置など、身体障害者の来所にも配慮した設計となっているほか、内装に県産材を活用した温かみのある建物となっているとのことであった。

委員から、『是非、地域住民の方に頼られる交番であってほしい。』との発言があった。

(4) 警察官をかたる特殊詐欺事件被疑者の逮捕について

県警察から、警察官をかたる特殊詐欺事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

由利本荘警察署は、令和2年12月9日、警察官をかたり、由利本荘市に居住する被害者をだましキャッシュカードを窃取した被疑者として、自称埼玉県居住、無職の男性(26歳)を緊急逮捕したとのことであった。

委員から、『迅速な対応が功を奏したと思われる。』『今後も、不審者の職務質問から検挙に結びつけられるようよろしく願う。』との発言があった。